

平成31年1月30日

## 意見交換を通じ留萌地域の魅力を再発見

### ～留萌開発建設部「World Cafe in RUMOI」開催～

留萌開発建設部は、北洋銀行留萌支店、北海道銀行留萌支店及び留萌信用金庫と共催し、意見交換会「World Café in RUMOI」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

本会議では、今後の地域振興に役立てるため、留萌管内在住のキーパーソンにお集まりいただき、「生産空間」を維持・発展させるための取組について、意見交換を行います。

#### 記

- 1 日 時 平成31年2月6日（水）13：30～16：30
- 2 場 所 るしんふれ愛パーク管理棟2階（留萌市船場町2丁目）
- 3 出 席 者 留萌管内在住の地域づくりに取り組んでいる者、農業者、漁業者、医療関係者、教育関係者、旅行業者、移住者等の計35名程度
- 4 内 容 ワールド・カフェ形式による意見交換
- 5 ファシリテーター  
函館市地域交流まちづくりセンター センター長 丸藤 競 氏
- 6 そ の 他 本会議は記者席を用意していますので、取材を希望される方は会議の前日までに地域振興対策官へお申し込みください。

※詳細は別紙をご参照ください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 留萌開発建設部

地域振興対策官 野地 正昭（電話 0164-42-2395）

広 報 官 星 成彦（電話 0164-42-2393）

留萌開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/rm/>  
公式ツイッターTwitter アカウント @mlit\_hkd\_rm



# 「World Cafe in RUMOI」

北海道総合開発計画は、北海道の強みである「食」と「観光」を戦略的産業としており、これらの強みを提供する場を「生産空間」と位置付けている。「生産空間」は地方部にあり、人口減少と高齢化が急速に進んでいる。このため、今後とも北海道の強みを提供し続けるためには北海道の強みを提供する「生産空間」を維持・発展させていく必要がある。

留萌地域は鳥取県に相当する面積を有する一方、人口は約47千人(H27国勢調査)ほどである。また、管内は南北130kmと長いうえ、動線は沿岸部の国道1ルートに限定されるなどの特徴がある。このような特徴を持つ地域において、「生産空間」を維持・発展させるための取組について、管内のキーパーソンが集まり、意見交換を行う。



● 日時 平成31年2月6日(水) 13:30~16:30 (開場13:00)

● 場所 留萌市 るしんふれ愛パーク管理棟2階  
(留萌市船場町2丁目)

● 内容

● ワールド・カフェ形式による意見交換

● 管内キーパーソン35名が参加

● ファシリテーター

函館市地域交流まちづくりセンター  
センター長 丸藤 競 氏

● 主催：北海道開発局留萌開発建設部

共催：北洋銀行留萌支店、北海道銀行留萌支店、留萌信用金庫



ワールド・カフェの様子



● 問合せ先

留萌開発建設部地域振興対策室

電話 0164-42-2395

FAX 0164-42-8433